

企業最前線

BUSINESS FRONT LINE

株式会社高稲冷熱

「熱」に携わり、 業界の技術底上げにも尽力

防熱扉の製作・取り付け工事などを手がける(株)高稲冷熱(福岡市)は、同工事と断熱パネル工事、建築結露防止工事を事業の三本柱としている。建築士や得意先からの信用を獲得することで、新たな「熱」に関する需要を取り込んでいきたい考えだ。

防熱扉は自社ブランド品も用意

同社は、冷凍・冷蔵倉庫や食品工場、製薬工場など温度管理が必要な場所に取り付けられる防熱扉の製作・取り付け工事を手がけている。扉は「TR」ブランドで展開する自社商品のほか、他社メーカー品も取り扱っている。

防熱扉は、扉の開閉だけを見ても、オーバーラップタイプのものやスライディングタイプのもの、また、両引式のものや片引式のものがある。用途に合わせた扉を導入する必要があり、特に大型施設への設置に関しては躯体構造にも影響を及ぼすことがあるため、同社では設計の段階から建築(設計)士と協調して取り組むことを重視している。こうした取り組みが奏功し、最近では設計事務所の方から声がかかるようになってきたという。

社長は業界団体の要職者

このほか、同社は建築物などへの断熱・結露防止を目的としたウレタン発泡吹き付け工事、建築結露防止工事も手がけている。

同社の高稲柳太郎社長は、一般社団法人日本ウレタン断熱協会理事、九州ウレタン断熱協会会長など、業界団体の要職を務めており、ウレタン断熱吹き付け技能士の技能検定試験九州地区統括責任者でもある。こうした技術者の養成にも力を注いでおり、業界全体の技術底上げにも熱心に取り組んでいる。

会社概要

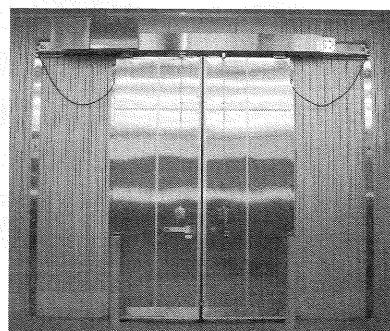
商号	株式会社高稲冷熱
企業コード	800743204
本社所在地	福岡市西区姪の浜6-5-20
代表	高稲 柳太郎氏
電話	092-892-8777
設立	平成17年6月
資本金	1000万円
事業内容	防熱内装工事、断熱パネル工事、 硬質ウレタン発泡工事、結露防止 工事、省エネカーテン工事など
URL	http://www.takainereinet.su.co.jp/

派生する「熱」ビジネスを取り込む

防熱扉を設置すれば食品や化学製品の安全を守ることができても、それだけでは倉庫・工場内で働く従業員の安全を守ることにはできない。例えば、冷凍倉庫では出入口付近に結露が生じやすく、フォークリフトなどのスリップ事故が発生する可能性がある。こうした事故を防ぐために、同社では出入口付近の床にフロアヒーターを埋設することで凍結を防止する工事も手がけており、防熱扉とセットでの提案を強化している。

また、同社では、閉店後のスーパーストアなどで使われる「ナイトカバー」の販売も行っている。店内に舞うホコリが商品に落下するのを防ぐとともに、ショーケースの冷氣漏れを防止するため、オープンショーケースの開口部を覆う布製やビニール製のカバーだ。衛生管理が要求される食料品売場の必需品として、さまざまなショーケースに対応可能な規格品を用意しており、少量受注にも対応している。

高稲社長は「利益率の低い短納期工事や赤字工事は請けられないが、できる限りの要望に応えたい。繰り返し声をかけてもらえるよう、一つ一つの仕事をきっちり約束どおり手がけていきたい」と話す。今後も三本柱を維持しながら、付帯して発生する需要も積極的に取り込んでいく方針だ。



TRブランドの「電動式両引スライディング防熱扉」